

# 蒙古襲来と日蓮 (東公園)



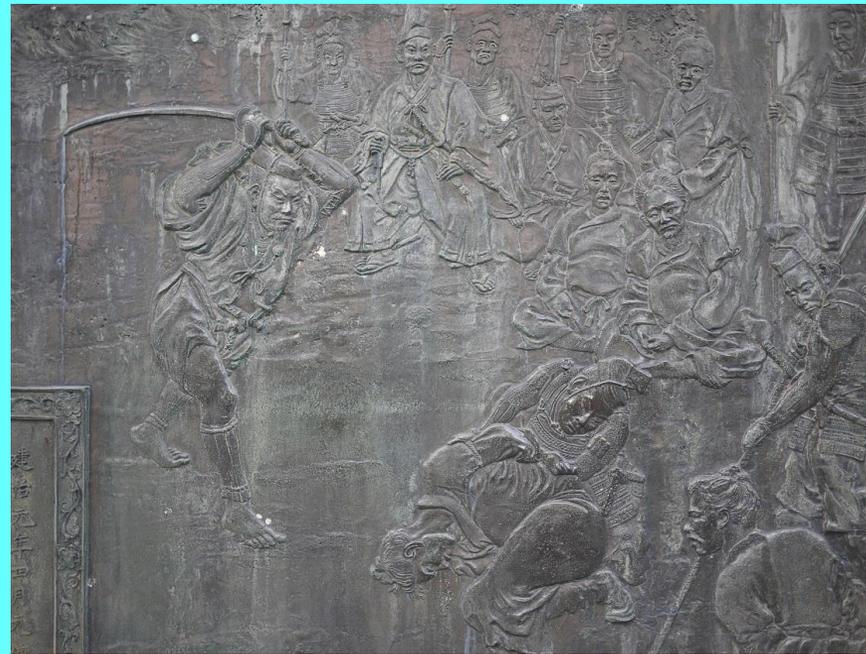
にち れんしょうにん どう ぞう

## 日蓮聖人銅像

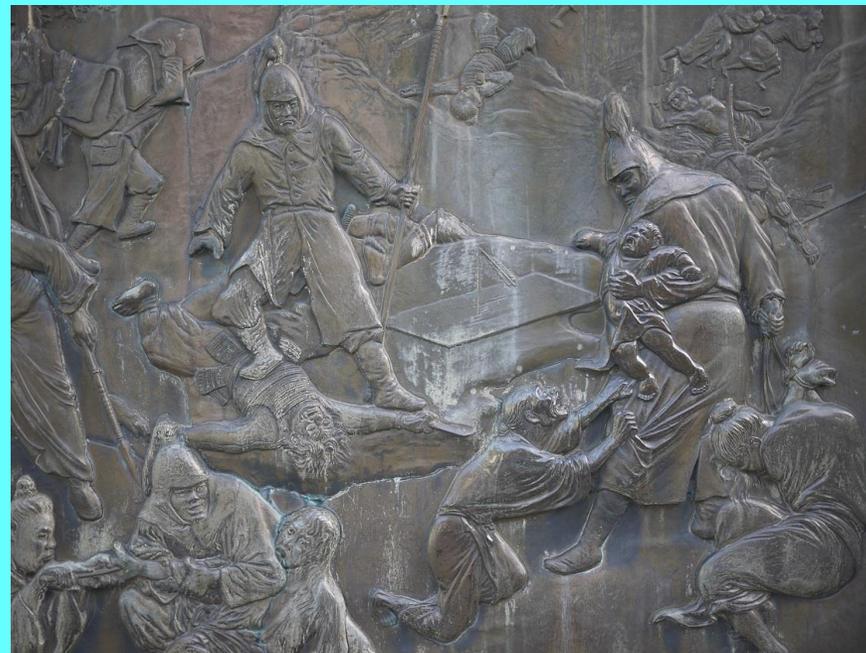
Bronze Statue of Nichiren Shonin

日蓮圣人铜像 니치렌 쇼닌 동상

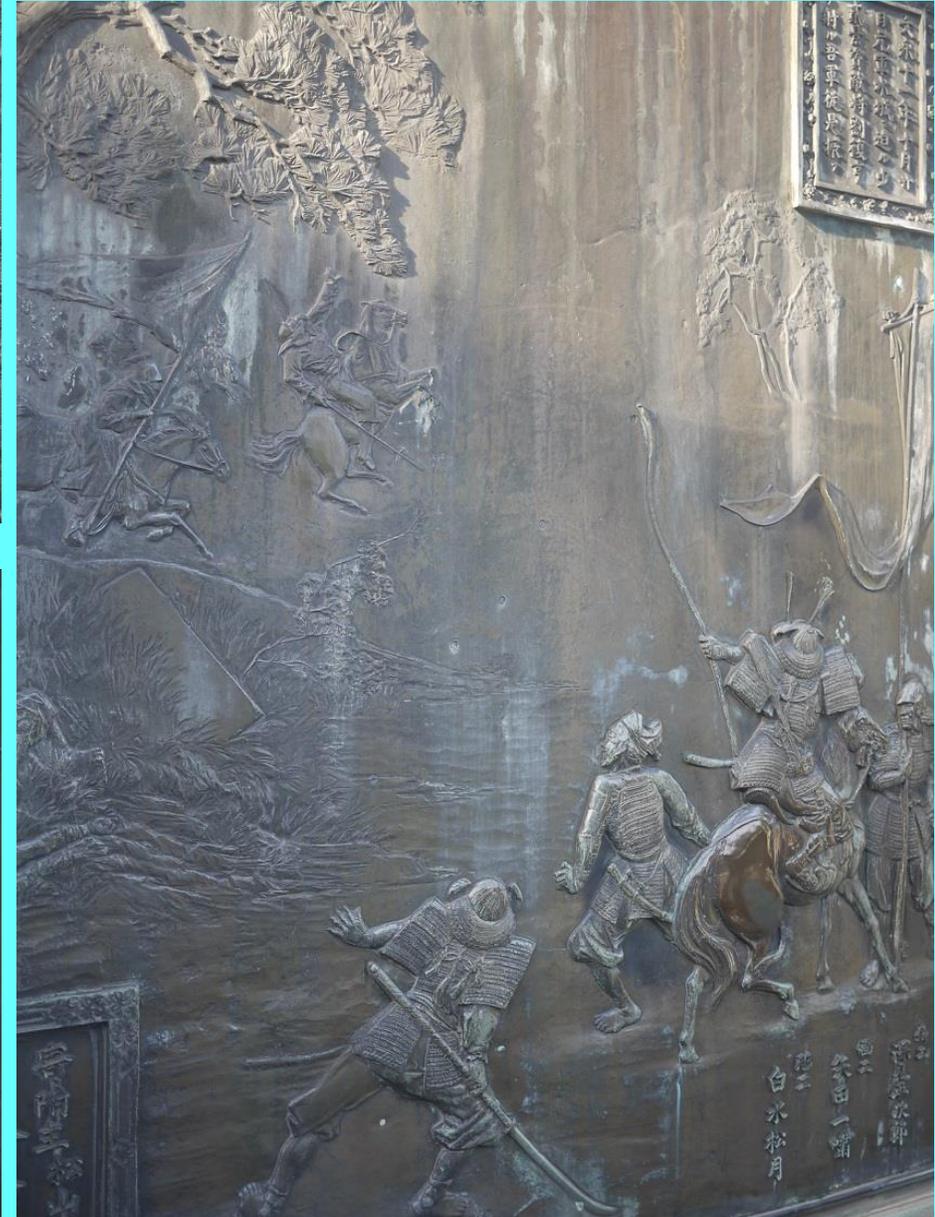
日蓮聖人は、文応元年(1260年)『立正安国論』を記し、当時の鎌倉幕府執権北条時頼にいち早く元(モンゴル)軍の襲来を警告しました。明治37年(1904年)に完成したこの銅像は、高さ10.55メートル、重さ74.25トン。八角形の台座には「立正安国」の文字と、日蓮聖人の一代記を描いたレリーフがはめ込まれています。この像の木製原型は、当時東京美術学校の教授で彫刻家竹内久一、レリーフの原画は洋画家矢田一嘯により作製されました。



建治元年四月元使杜世忠等五人來ル 言辞無禮九月之ヲ龍口ニ斬ル圖



文永十一年十月五日元軍我對馬ニ襲來り嶋民ヲ慘殺スルノ圖



文永十一年十月廿日元軍水城ニ迫ル少貳影資敵將劉復亨ヲ射ル吾軍從是振フ